

2021年7月2日
プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社

本書は、プリンシパル・ファイナンシャル・グループ（本社：米国アイオワ州）が発表したプレスリリースの抄訳です。

プリンシパル・ファイナンシャル・グループ®が戦略的見直しの結果を発表

- 新たな取り組みにより、プリンシパル・ファイナンシャル・グループ（以下、「プリンシパル」）は、成長性の高いリタイアメント事業、グローバル・アセットマネジメント事業、米国の保障給付事業に集中し、より高い資本効率を標榜します。
- 米国における全ての個人向けの定額年金と生命保険商品の販売を中止し、既契約の取り扱いについては代替案を検討します。
- 12億ドルの自社株買いを含め、資本の効率化にコミットします。

アイオワ州デモイン - プリンシパル (Nasdaq: PFG) は、収益性の高い成長事業を促進し、資本集約度を抑制することで、戦略的焦点を明確にし、長期的な株主価値の増大を図るために、事業ポートフォリオと資本戦略を強化することを発表しました。これは、プリンシパルの最大の投資家の一社であるエリオット・インベストメント・マネジメント（以下、「エリオット」）との協力関係の一環として実施された事業構成および資本管理に関する包括的な見直しを経て、プリンシパルの取締役会で承認されました。

プリンシパルの会長兼 CEO のダン・ハウストンは次のように述べています。「今回の徹底的且つ集中的な見直しでは、戦略の適合性、顧客ニーズ、財務的影響、および当社の事業分野のリスク特性を考慮しました。その結果、注力分野の抽出および資本戦略の強化により、高成長市場でのリーダーシップ力を強化し、また資本効率を高めて、より高い株主利益を獲得することができると確信しています。当社は、事業の複雑性やリスクを軽減することでリターンプロファイルとキャッシュフローを改善し、戦略の実行、成長分野への再投資、財務体質の強化が可能と判断しました。また、新たに 12 億ドルの自社株買いの承認を発表しました。これは余剰資本を株主の皆様へ還元するという当社のコミットメントを明確に示すものです。私たちは株主、顧客、従業員のために有意義な、継続的成長を確信しています。」

エリオットの米国保険部門責任者であるマーク・シチレリーは、「本日の発表は、より高い成長、より高いリターン、より高い資本効率に向けた道筋の重要な一步を示すものであり、賞賛に値すると思います。私たちとの建設的な対話に応じ、資本集約度の低い事業を構築し、より成長率の高い市場に注力するというプリンシパルの姿勢を高く評価しています。また、プリンシパルの今回の戦略的見直しでの決定事項を実行することで、投資家の皆様へ大きなリターンをもたらす、質の高いフランチャイズを活用し、株主と顧客の皆様のために大きな付加

価値を創出するための、より良いポジションを得ることができると信じています」と述べています。

なお、2021年2月に開始され、プリンシパルの取締役による独立した財務委員会が主導した今回のレビューの結果は以下の通りです。

すべての米国の個人向け定額年金と生命保険商品の販売を中止

プリンシパルは、米国個人定額年金から完全に撤退し、繰延年金、ペイアウト年金、インデックス年金の新規販売を中止します。約180億ドルの責任準備金を有する既契約については、売却を含む戦略的代替案を検討します。一方で、当社のリタイアメント・ソリューションにおいて重要な役割を果たしている変額年金の販売は継続します。

定期保険およびユニバーサルライフ保険の新規販売を中止し、米国の個人向け生命保険事業からは完全に撤退します。二次保証付ユニバーサル生命保険（ULSG）の販売中止を発表しておりますが、今後は、保有するULSG（約70億ドルの責任準備金）およびその他の関連する保有契約について、売却を含む戦略的代替案を検討します。また、ビジネス・オーナー、主要顧客へのサポートを継続することで、市場や金利変動の影響を受けにくい商品へより一層集中します。

成長分野への投資と拡大

プリンシパルは、手数料収入ベースのビジネスを優先し、米国および一部の新興市場におけるリタイアメント事業、グローバル・アセットマネジメント、米国の中小企業市場における健康保険以外の団体向け保険や保障の3つの主要分野に注力します。これらの事業は、継続的な成長が見込まれ、資本効率が高く、プリンシパルの主導的立場や、統合的かつ差別化されたソリューション、高成長市場でのプレゼンス、顧客アクセスにおける優位性など競争上の強みを活用することができます。

プリンシパルが発表したオリジナルリリース（英文）は、以下よりご覧ください。

<https://investors.principal.com/investor-relations/news-and-events/financial-press-releases/press-release-details/2021/Principal-Financial-Group-Announces-Results-of-Strategic-Review/default.aspx>

プリンシパル・ファイナンシャル・グループ (PFG) について (www.principal.com/individuals)

PFGは世界有数のグローバル金融サービス機関であり、傘下の会社を通じて個人や法人の投資家に対してリタイアメント・サービス、資産運用、保険等の様々な金融商品ならびにサービスを提供しています。PFGは米フォーチュン誌「フォーチュン 500」の一角を占め、アジア、オーストラリア、ヨーロッパ、ラテンアメリカおよび米国に配置された世界の拠点から総額 8,203 億米ドル (2021 年 3 月末) に上る資産を運用しています。

プリンシパル・グローバル・インベスターズ (PGI) について (www.principalglobal.com)

PGIは、PFGの資産運用部門であり、戦略特化型の運用会社を傘下に持つマルチ・プライベート型経営により、株式、債券、不動産等の幅広いアセットクラスの多様な金融商品を、世界の年金基金、機関投資家等のお客様に対して提供しています。PGIの運用資産総額は、2021年3月末現在、5,506億米ドルにのびます。

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社 (<http://www.principalglobal.jp/>)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー11 階

TEL : 03-3519-7880 (代) 、FAX : 03-3519-6410

代表者：代表取締役社長 板垣 均

金融商品取引業者登録番号：関東財務局長（金商）第 462 号

加入協会：

一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 投資信託協会